

教育・研究などへの取組状況(令和6年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	稗田吉成

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 微分積分Ⅰ・Ⅱ(2M・2D), ベクトル・行列(2I, 前期), 数学解析(4年一般選択科目Ⅰ群・Ⅱ群), 応用数学Ⅰ(4H)</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iPad 利用の授業での書き込みファイルを学習支援ツールにアップすることで, 授業内容を確認しやすくする試みの継続 ・数学解析の最初の授業でのグループによるコンセプトマップ作成と前期終了時点での個人での作成 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施 2年生対象「基礎数学A・B確認テスト」実施 1・2年生の夏季補習授業実施
研 究	<p>◆学術論文執筆</p> <p>◆学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「GeoGebra を用いた演習」第106回全国算数・数学教育研究大阪大会(共著), 2024年8月2日 <p>◆外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「数理モデルを立て分析する能力を育成する数学教材と授業法及びカリキュラム開発」(令和5-8年度 基盤研究(B) 研究分担者)
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公開講座「暗号を作ってみよう」 ・日本数学教育学会 第106回全国算数・数学教育研究大阪大会実行委員会研究部(高専・大学部会会場責任者) ・第23回泉北ニュータウン少年剣道大会審判

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。
 研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載
 社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和5年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	稗田吉成

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目</p> <p>微分積分Ⅰ・Ⅱ(2M・2I), 数学解析(4年一般選択科目Ⅰ群・Ⅱ群), 応用数学Ⅰ(4A), 特別研究(3年後期)</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・iPadを使ってPDFファイルに書き込む形で授業を行い, 書き込みファイルを学習支援ツールにアップすることで, 授業内容を確認しやすくすることを試みた。 ・数学解析の授業でグループによるコンセプトマップ作成を試みた。 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <p> 新生対象「基礎学力確認テスト」実施</p> <p> 2年生対象「基礎数学A・B確認テスト」実施</p> <p> 1・2年生の夏季補習授業実施</p>
研 究	<p>◆学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「統計処理ソフトを用いた演習」城西大数学教育紀要 第5巻(共著) <p>◆学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「統計処理ソフトを用いた演習」第105回全国算数・数学教育研究青森大会(共著), 2023年8月10日 ・「数理モデルを構築する能力とAIリテラシーを涵養する教材例」第29回日本高専学会(共著), 2023年8月30日 <p>◆外部資金獲得状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「カレッジ級数学におけるAI・データサイエンスリテラシー習得のための教材開発」(令和3-5年度 基盤研究(C) 研究分担者) ・「数理モデルを立て分析する能力を育成する数学教材と授業法及びカリキュラム開発」(令和5-8年度 基盤研究(B) 研究分担者)
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <p> 公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

<記入上の注意>

教育: 該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究: 該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献: 該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況(令和4年度)

総合工学システム学科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
教授	稗田吉成

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目</p> <p>微分積分 a・b (2-3・4), 数学解析(4年一般選択科目 I 群・II 群), 応用数学 I (4C), 特別研究(3年後期)</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びのユニバーサルデザインも考慮して, 多様な課題提出方法(紙面, データ提出)を認める対応を継続した。 ・小テストや課題, 中間試験・定期試験の試験問題・解答例を上記学習支援ツールにアップし, 繰り返し活用できるようにした。 ・小テストが満点でない場合, 対応する課題の添削指導を実施し, 合格するまで添削を繰り返すことにより, 基礎力の定着と表現力の育成に力を入れた。 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> 新入生対象「基礎学力確認テスト」実施 2年生対象「基礎数学 A・B 確認テスト」実施 1・2年生の夏季補習授業実施
研 究	<p>◆学術論文執筆</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「大阪公立大高専における ICT を活用した数学教育」日本高専学会誌 Vol.27(4)(2022), 21-24. (共著) <p>◆学術講演会での発表</p> <p>◆外部資金獲得状況</p> <p>「カレッジ級数学における AI・データサイエンスリテラシー習得のための教材開発」(令和3-5年度 基盤研究(C) 研究分担者)</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <p>公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

<記入上の注意>

教育:該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載.

研究:該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献:該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載